

たのしが、福岡!

福岡市には、年間2,000万人もの観光客が訪れており、今後も増加することが見込まれます。

それに伴い、車いす利用者から観光に関するお問い合わせが寄せられるようになってきました。特にバリアフリーに関する質問が多く、より多くの方が安心して福岡市に訪れるためには、情報をまとめ、発信することが必要不可欠となっています。

そこで、市内に住む車いす利用者やそのご家族に協力いただき、おすすめの観光スポットをアンケートで抽出し、バリアフリー情報、アクセス方法、観光の楽しみ方を掲載した観光マップを作成しました。

福岡市では、平成23年から「みんながやさしい、みんなにやさしいユニバーサル都市・福岡」をまちづくりの目標像として掲げ、市政の柱の一つとしています。その中で「誰もが気軽に外出しやすいまち」の実現にも積極的に取り組んでいます。

当マップは市外の観光客だけでなく、市内在住の車いす利用者にとっても、安心と魅力を感じられるように作成しました。このマップを手にとった多くの方が福岡市を楽しんでいただけることを心から願っています。

車いす利用者おでかけマップ作成実行委員会

ユニバーサル都市・福岡とは?

ユニバーサルデザインの理念に基づいた、誰もが思いやりを持ち、すべての人にやさしいまちのことです。

使い方

車いす利用者の方も利用できる乗り物や設備、施設、飲食店、トイレ情報などをアイコンにして、地図内などに記載しています。※本ガイドマップの記載情報は実行委員会が調査を行い、規定の方法に基づき記載しています。

地図上のアイコン

- タクシー乗り場
- 駅
- 地下鉄駅
- 駐車場
- エレベーター(EV)
- ルートインフォメーションに沿った経路
- 敷地内を通過する経路
- バリアフリーホテル(ツイン以上のバリアフリー客室あり)
- 飲食店
- 注意点
- バス乗り場
- トイレ

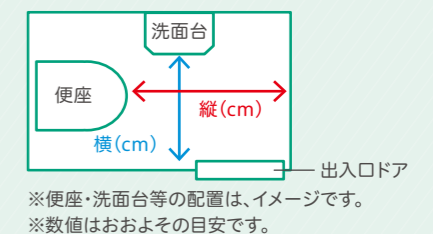
施設・乗り物情報のアイコン

- 営業時間
- 電話番号
- 住所
- 定休日

トイレ設備のアイコン

- 車いす用トイレ
- 介護用ベッド
- オストメイト
- 温水洗浄便座(ウォシュレットなど)
- 自動ドア
- 24時間利用可能
- お手持ちのスマートフォンなどでQRコードを読み込むとトイレ内の360°画像を見ることが可能
- 掲載しているトイレ以外にも利用可能なトイレがある場合に表示

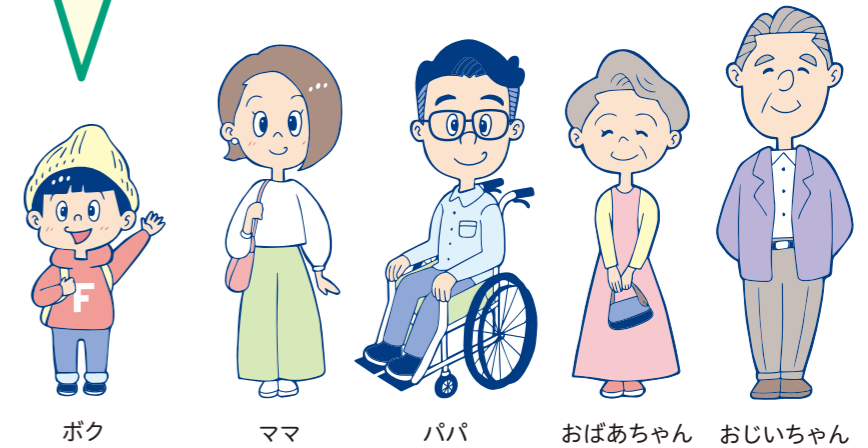
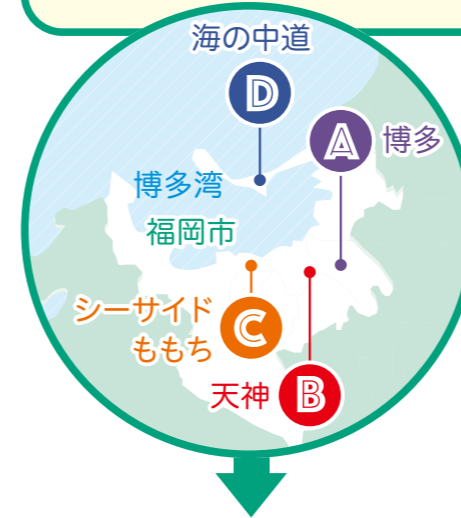
トイレ全長の表記について



登場人物

ボクは小学4年生の男子。家族でお出かけするのが大好きなんだ。でも、外には階段があったり、お店の入り口が狭かったりして、車いすを使っているパパと一緒に歩くのが難しい場所があるんだ。パパともっとお出かけしたいって思っていたら、この前「車いす利用者おでかけマップ」をもらったよ。このマップを使って家族みんなで福岡市のあちこちに行くことができたよ!

ボクたちのおでかけルートをぜひ参考にして欲しいな!



- A 博多** 買い物だけじゃない、歴史も魅力的 ▶▶ P04-05
- B 天神** 食事に買い物♪乗り物も楽しめる ▶▶ P06-07
- C シーサイドももち** 野球観戦、福岡市を一望するならココ ▶▶ P08-09
- D 海の中道** 海風を感じながら、自然満喫 ▶▶ P10-11

博多駅からの所要時間

- 地下鉄で約5分
- 地下鉄やバスを利用し約30分
- 電車やバス、船を利用し約45分
- 天神
- シーサイドももち
- 海の中道